

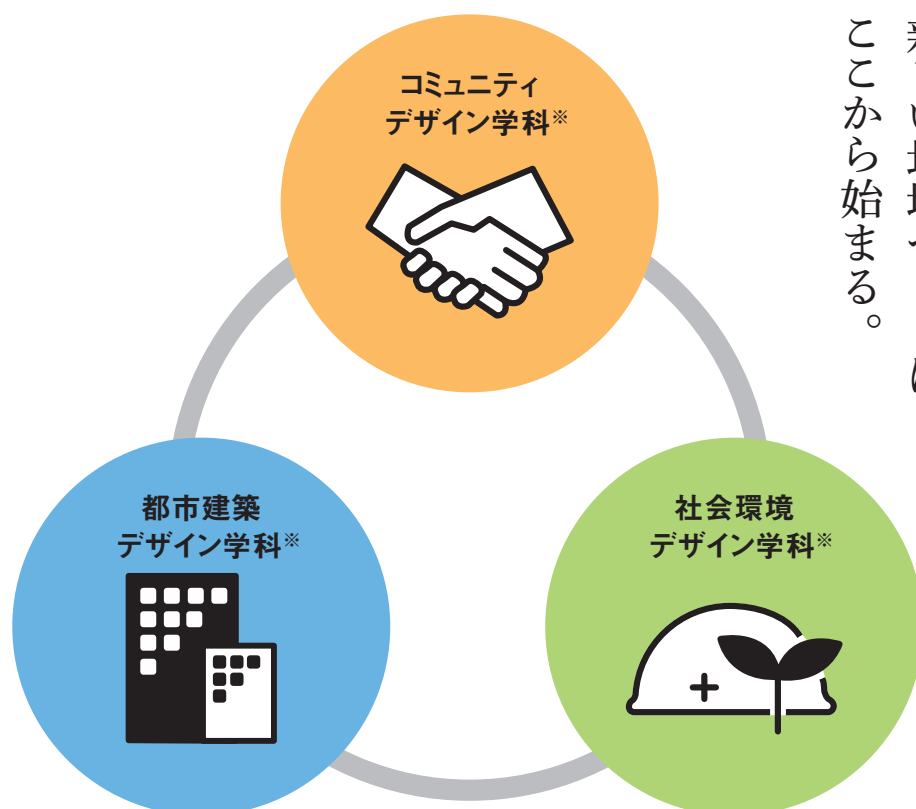
資料 3 設置構想資料

2016年4月

地域デザイン科学部[※]

(設置構想中)

がスタートします。



新しい地域づくりは
ここから始まる。



国立大学法人

宇都宮大学

UTSUNOMIYA UNIVERSITY

※本学部・学科の概要等は予定であり、今後、変更になる場合があります。

宇都宮大学は国立大学として 少人数のマンツーマン教育で 地域デザインの実践力を鍛えます。

「地域デザイン科学」とは、地域の課題を解決し、暮らしやすい魅力ある地域をつくるために、人間と自然・都市にかかわる知識と技術を総合的に学ぶ新しい学問分野です。

地域デザイン科学部[※]

特徴ある教育システム

- 1 文理融合した総合的な教育**
より良い地域づくりをめざして、文系理系の枠にとらわれない、総合的な専門教育を実施します。
- 2 地域と連携した実践的な教育**
地方行政や産業界からの教員による実践的な課題学習、行政インターンシップなどによって地域をデザインする能力を養成します。
- 3 グローバル化が進む社会への対応**
全国的に高い評価を受けている実践的な宇都宮大学の英語教育システムや積極的な海外留学の支援により、グローバルな対応力を育みます。
- 4 行動的知性と3C精神を育む教育**
宇都宮大学の3C精神（Challenge, Change, Contribution：主体的に挑戦し、自らを変え、社会に貢献する）を育み、地域プランナー・エンジニアとして活躍する人材を養成します。
- 5 教育目標を達成できる学習システム**
将来の目標を達成できるように、学期ごとに達成レベルをグラフで示し、個別に丁寧な指導を行います。

ミッション

21世紀の地域社会を持続可能で豊かにするために、新しい地域デザインに必要な教育・研究・地域貢献に取り組みます。

- 世代を超えた人間主体の豊かなまちづくり
- 超高齢化・人口減少時代の都市や居住環境の整備
- 災害に強い安全で安心して暮らせる、しなやかで持続可能な社会環境の整備
- うるおいのある緑豊かな地域環境の実現

育成する人材像

魅力ある地域をつくるための「地域デザイン能力」と、文理融合した「社会に役立つ能力」を備えた人材を育成します。

- 社会科学を学び、社会システムを支え、魅力ある地域をデザインする人材
- 建築を学び、人にやさしい居住環境や都市をデザインする人材
- 社会基盤の工学を学び、安全で持続可能な社会環境をデザインする人材

コミュニティ
デザイン学科[※]
(定員40名)



都市建築
デザイン学科[※]
(定員50名)



社会環境
デザイン学科[※]
(定員50名)



※設置構想中。本学部・学科の概要等は予定であり、今後、変更になる場合があります。



公務員として
社会システムを支え、魅力ある地域をつくる

コミュニティ デザイン学科*

(定員40名、設置構想中)

持続可能で豊かな地域社会をかなえるために、総合的な視点から新しい社会システムをデザインする能力や、住民の意見を調整し計画を実現する能力を培い、地域をリードする人材を養成します。



身につく力

- 社会科学の専門知識をもとに、理系分析スキルを活用して、調査・分析・提案ができる
- 災害に強く、高齢社会を支えるまちづくりを計画・提案できる

カリキュラム

新たな地域プランニングの科学を軸に学びます。

*科目については変更の可能性があります。

		1年次	2年次	3年次	4年次
学科別専門科目	コミュニティデザイン学科	とちぎ学 とちぎのプラン 法学入門 社会福祉学 など	行政学 経済学 経済政策論 地方自治論 社会教育学 観光マーケット論 市民組織論 情報社会論 災害行動心理学 など	民法 比較政策学 環境経済学 農村経済学 地域社会学 グローバル社会論 観光開発論 高齢者防災論 など	卒業論文 (課題の発見・分析・解決の実践力)
	地域を知る	変容する地域の姿と課題 (知事、市長等の連携講座) 超高齢化時代の社会福祉	地域環境概論	社会システムの国際比較	技術者倫理 課題解決型インターンシップ
	コミュニティづくり		ワークショップと合意形成法 まちづくり入門	コミュニティ形成論 リージョナルガバナンス論	
	基礎解析手法		統計処理入門 リスク管理学入門	GIS解析入門	
地域と交わる	行政インターンシップ入門 コミュニケーション基礎 社会教養Ⅰ(行政連携講座)	社会教養Ⅱ(行政との連携講座)	行政インターンシップ 社会教養Ⅲ(行政との連携講座)	社会教養Ⅳ(行政との連携講座)	
全学共通科目	グローバル人材養成科目	Global Management / Globalization and Society / Intercultural Education / 国際インターンシップ / 海外英語研修 など			
	基盤教育科目	Integrated English / Advanced English / 情報処理基礎 / スポーツと健康 / 教養科目(人文、社会、自然、健康、総合など)			

想定される就職先

公務員(行政職)、金融、旅行業、社会調査コンサルタント、シンクタンク、NPO など

※本学部・学科の概要等は予定であり、今後、変更になる場合があります。



建築を学び

人にやさしい居住環境や都市をデザインする

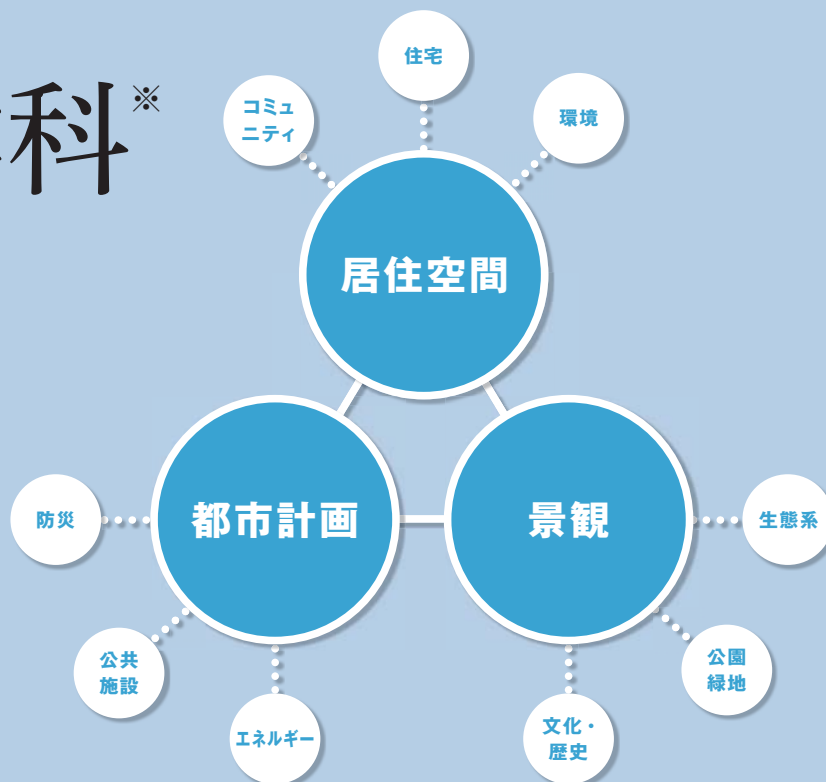
都市建築 デザイン学科[※]

(定員50名、設置構想中)

建築学の基礎を学び、一級建築士の国家資格を取得できる素養を身につけるとともに、建築の先端技術や建築をとりまく社会の構造変化を理解します。さらに高齢社会、エネルギー、防災・減災などへのリスク対策を学び、各地域に応用する力を養います。また、経済学や法律学、経営学などを修得することで、建築の仕事に関わる異業種の人と連携する力を培い、社会をハード面から支える人材を育てます。

身につく力

- 実践的な建築技術と地域社会・歴史・文化を結ぶ、新しい建築デザイン能力(コミュニティアーキテクト)
- 建築物とその環境を総合的に企画、管理、活用する能力(ファシリティマネジメント)



カリキュラム

都市計画・建築の工学を軸に学びます。

*科目については変更の可能性があります。

		1年次	2年次	3年次	4年次
学科別 専門科目	都市建築 デザイン学科	建築学序論 図学 力学・応用力学 線形代数 微分積分学 など	構造設計 建築環境工学 建築計画学 建築構造力学 測量学 設備工学 造園・植栽学 景観生態学 災害行動心理学 など	都市・地域計画 都市環境デザイン 設備工学 建築材料 鉄筋コンクリート構造 建築デザイン 歴史意匠 景観工学 高齢者防災論 など	卒業設計・卒業論文
	地域を知る	変容する地域の姿と課題 (知事、市長等の連携講座) 超高齢化時代の社会福祉	地域環境概論	社会システムの国際比較	技術者倫理 課題解決型インターンシップ
	コミュニティづくり		ワークショップと合意形成法 まちづくり入門	コミュニティ形成論 リージョナルガバナンス論	
	基礎解析手法		統計処理入門 リスク管理学入門	GIS解析入門	
地域と交わる	行政インターンシップ入門、 コミュニケーション基礎、 社会教養Ⅰ(行政連携講座)	社会教養Ⅱ(行政との連携講座)	行政インターンシップ、 社会教養Ⅲ(行政との連携講座)	社会教養Ⅳ(行政との連携講座)	
全学 共通科目	グローバル 人材養成科目	Global Management / Globalization and Society / Intercultural Education / 国際インターンシップ / 海外英語研修 など			
	基盤教育科目	Integrated English / Advanced English / 情報処理基礎 / スポーツと健康 / 教養科目(人文、社会、自然、健康、総合など)			

想定される就職先

建設業、地域開発企業、建築設計事務所、シンクタンク、公務員(技術職)など

※本学部・学科の概要等は予定であり、今後、変更になる場合があります。



社会基盤の工学を学び
安全で持続可能な社会環境をデザインする

社会環境 デザイン学科[※]

(定員50名、設置構想中)

JABEE(日本技術者教育認定機構)の認定を受けた建設工学プログラムを実施し、国際基準の建設工学エンジニアを育てます。従来の建設工学分野の基礎に加えて、コミュニティデザインなど学際的な学問分野と連携する力を磨くことが特色です。これにより、社会基盤や地域住民の生活、自然環境を多角的に考慮して実際の地域に応じた技術開発や施策提案を行い、国内外で活躍できる建設技術者を養成します。

身につく力

- 人の暮らし、自然環境、歴史的意義などを踏まえた社会基盤のデザインができる
- 防災や生態系保全、景観などに配慮した国土利用のデザインができる



カリキュラム 社会基盤整備・防災の工学を軸に学びます。

*科目については変更の可能性があります。

		1年次	2年次	3年次	4年次
学科別専門科目	社会環境デザイン学科	土木と社会 図学 力学・応用力学 線形代数 微分積分学 など	構造力学 測量学 土木計画学 コンクリート工学 水理学 土質力学 景観生態学 田園環境学 災害行動心理学 など	構造工学 流域環境学 衛生工学 交通計画 都市計画 建設マネジメント 環境経済学 景観工学 高齢者防災論 など	卒業論文 (課題の発見・分析・解決の実践力) 国土計画など
	地域を知る	変容する地域の姿と課題 (知事、市長等の連携講座) 超高齢化時代の社会福祉	地域環境概論	社会システムの国際比較	技術者倫理 課題解決型インターンシップ
	コミュニティづくり		ワークショップと合意形成法 まちづくり入門	コミュニティ形成論 リージョナルガバナンス論	
	基礎解析手法		統計処理入門 リスク管理学入門	GIS解析入門	
地域と交わる	行政インターンシップ入門 コミュニケーション基礎 社会教養I(行政連携講座)	社会教養II(行政との連携講座)	行政インターンシップ、 社会教養III(行政との連携講座)	社会教養IV(行政との連携講座)	
全学共通科目	グローバル人材養成科目	Global Management / Globalization and Society / Intercultural Education / 国際インターンシップ / 海外英語研修 など			
	基盤教育科目	Integrated English / Advanced English / 情報処理基礎 / スポーツと健康 / 教養科目(人文、社会、自然、健康、総合など)			

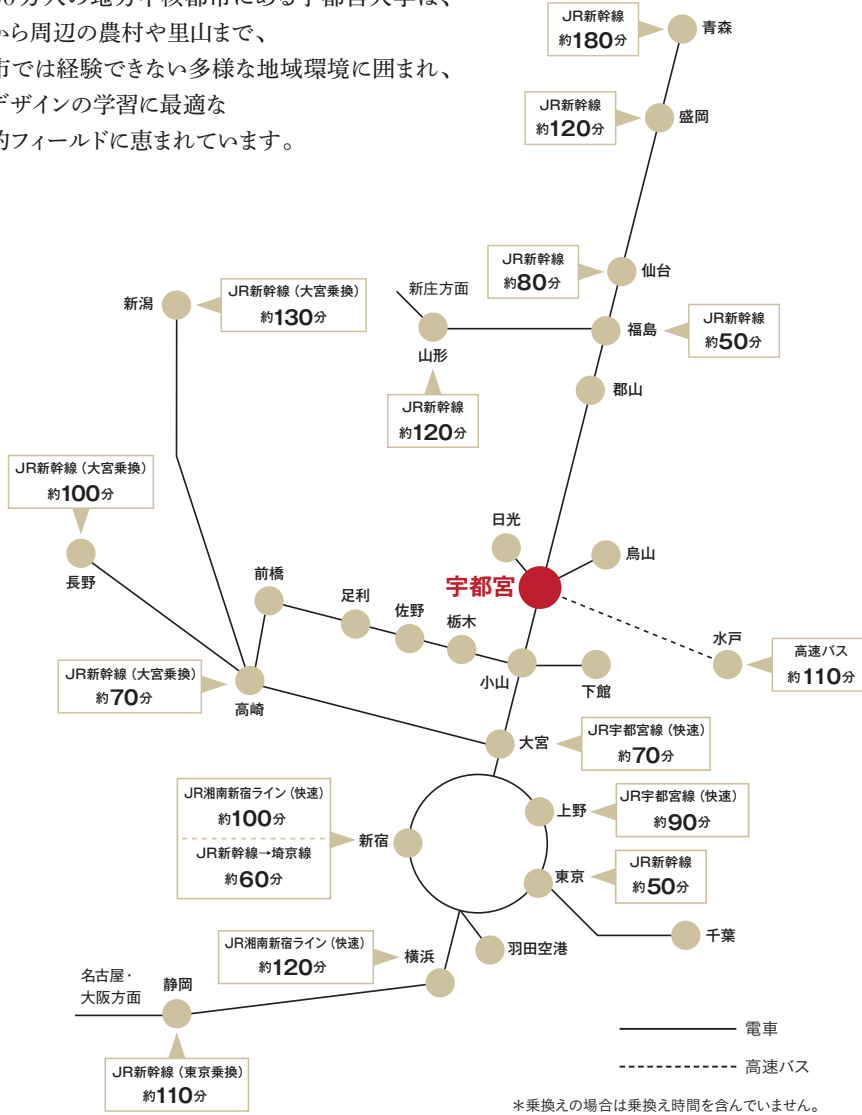
想定される就職先

公務員(技術職)、建設業、公益企業(鉄道・電力等)、地域開発企業、コンサルタントなど

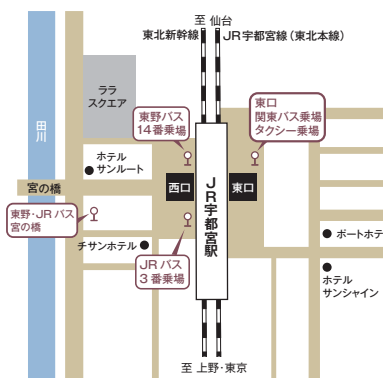
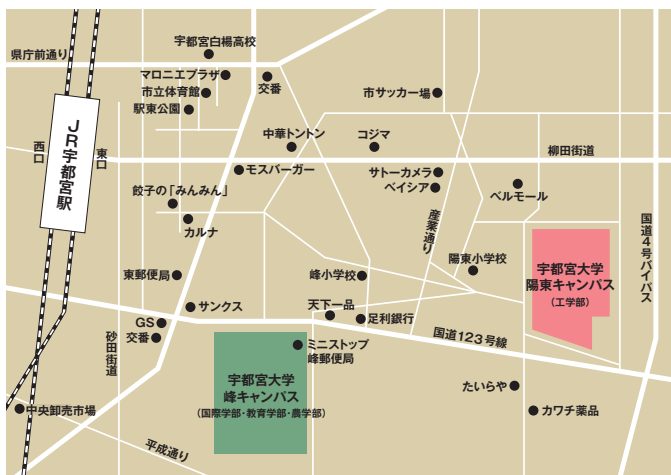
※本学部・学科の概要等は予定であり、今後、変更になる場合があります。

アクセスマップ

人口50万人の地方中核都市にある宇都宮大学は、都市から周辺の農村や里山まで、大都市では経験できない多様な地域環境に囲まれ、地域デザインの学習に最適な実践的フィールドに恵まれています。



JR 宇都宮駅からのアクセス



【峰キャンパス】

- JR「宇都宮」駅下車、西口バス乗り場3番(祖母井、茂木、清原台団地、清原球場、ベルモール行など)からJRバス約15分、「宇大前」下車
- JR「宇都宮」駅下車、西口バス乗り場14番(真岡、益子、海星学院、清原球場、ベルモール行など)から東野バス約15分、「宇大前」下車
- 東武宇都宮線「東武宇都宮」駅バス乗り場から東野バス(真岡、益子、海星学院、清原球場、ベルモール行など)約25分、「宇大前」下車
- JR「宇都宮」駅東口バス乗り場から関東バス(宇大循環バス左回り)約10分、「宇都宮大学前」下車

宇都宮大学 企画広報部 企画広報課

お問い合わせ

〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町350 TEL:028-649-8649 FAX:028-649-5026 E-mail:plan@miya.jm.utsunomiya-u.ac.jp
<http://www.utsunomiya-u.ac.jp/>

資料 4 地域デザイン学部関連新聞掲載記事

**資料 5 宇都宮大学「地域デザイン科学部」(仮称)
設置に関するニーズ調査【企業版】**

企業版

宇都宮大学「地域デザイン科学部」(仮称)
設置に関するニーズ調査
結果報告書

平成26年12月
株式会社 進研アド

Copyright (C) Shinken-Ad. Co., Ltd. 2014 All Rights Reserved.

企業対象 調査概要

1. 調査目的

2016年4月開設予定の「宇都宮大学 地域デザイン科学部」新設構想に関して企業のニーズを把握する。

2. 調査概要

		企業対象調査
調査対象		企業
調査エリア		茨城県、栃木県、埼玉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、大阪府
調査方法		郵送調査
調査対象数	依頼数	313社
	回収数	138社
	回収率	44.1%
調査時期		2014年10月11日(土)～2014年11月5日(水)
調査実施機関		株式会社 進研アド

3. 調査項目

企業対象調査
<ul style="list-style-type: none">・ 人事採用への関与度・ 本社所在地・ 勤務先の主な業種・ 従業員数・ 正規社員の平均採用人数・ 本年度の採用予定数・ 採用したい学問系統・ 採用したい能力や資質・ 地域デザイン科学部の特色の魅力度・ コミュニティデザイン学科／都市建築デザイン学科／社会環境デザイン学科の社会的必要性・ コミュニティデザイン学科／都市建築デザイン学科／社会環境デザイン学科卒業生に対する採用意向

企業対象 調査結果まとめ



企業対象 調査結果まとめ

回答企業(回答者)の属性

※本調査は、新学部の「地域デザイン科学部」に対する需要を確認するための調査として設計したため、宇都宮大学卒業生の採用者数が多いエリア(茨城県、栃木県、埼玉県、東京都、神奈川県、静岡県、愛知県、大阪府)の企業で人事関連業務に携わっている人を対象に調査を実施した。

- 本調査の回答企業は138企業。
- 回答企業の本社所在地は地元の「栃木県」が60.1%で最も多く、次いで「東京都」が33.3%。
- 回答者の人事採用への関与度を聞いたところ、「採用の決裁権はないが、選考にかかわっている」人が42.8%、「採用の決裁権があり、採用にかかわっている」人は34.1%と多く、採用や選考にかかわっている人は76.9%である。
- 回答企業の業種としては「建設業」が30.4%と最も多く、次いで「製造業」が18.1%、「サービス業」が14.5%と多い。
- 回答企業の従業員数(正規社員)は、「1,000名以上」が28.3%で最も多い。その他「50名未満」「50名～100名未満」「100名～300名未満」「300名～1,000名未満」も1割以上みられる。

採用状況

- 平均的な正規社員の採用数を自由記述で聴取したところ、回答企業138社の平均採用人数は71.9人であるが、企業により採用人数はバラツキがある。
- 回答企業の平均的な正規社員の採用数を合計した採用総数は9,918名である。
- 回答企業の本年度の採用予定数は、「昨年度並み」が52.2%、「増やす」が34.1%である。
- 回答企業の採用したい学問系統は「工学①(建築・土木・環境工学など)」が全体の中で最も多く47.8%。次いで「工学②(機械工学、電気・電子工学、情報工学、応用化学など)」が32.6%、「経営・商学」が31.2%である。
- 回答企業の採用したい能力や資質は「コミュニケーション能力」が全体の中で最も多く92.8%。また「自分から進んでものごとに取り組む力」(84.8%)や「困難なものごとにもチャレンジ精神をもって取り組む力」(79.0%)も8割程度の企業から求められている。

企業対象 調査結果まとめ

地域デザイン科学部の特色の魅力度

- 地域デザイン科学部の特色の魅力度は、全ての特色で6割を超える。
最も魅力度が高いのは、コミュニティデザイン学科の「社会科学(法学、経済学など)の専門知識と、調査・分析等に有効な理系の分析スキル(統計処理入門など)を学びます。」で79.0%。次いで、都市建築デザイン学科の「経済学や法律学、経営学などを修得し、建築の仕事に関わる異業種の人と連携する力を培うことで、社会をハード面から支える人材としての能力が身につきます。」(71.0%)、コミュニティデザイン学科の「住民の意見を調整し計画を実現する力を培うことで、地域をリードする人材としての能力が身につきます。」(68.8%)と続く。社会環境デザイン学科で最も魅力度が高い特色は、「従来の建設工学分野に生態系保全や景観、国際関係などの分野が加わり、国内外で幅広く活躍する建設工学エンジニアとしての能力が身につきます。」で61.6%。

地域デザイン科学部の社会的必要性

- 地域デザイン科学部の社会的必要性についての評価は、3学科とも9割程度と、ほとんどの企業からこれからの社会にとって必要な学科だと認識されている。

コミュニティデザイン学科:89.9%

都市建築デザイン学科:92.0%

社会環境デザイン学科:92.0%

企業対象 調査結果まとめ

地域デザイン科学部の各学科卒業生に対する採用意向

- 地域デザイン科学部の各学科卒業生に採用意向を示した企業は以下の通りである。

コミュニティデザイン学科:62.3%(86企業)

都市建築デザイン学科:60.9%(84企業)

社会環境デザイン学科:58.7%(81企業)

採用意向 属性別傾向

◇本社 所在地別

- 本社所在地が「栃木県」である企業の、コミュニティデザイン学科卒業生の採用意向は55.4%、都市建築デザイン学科は45.8%、社会環境デザイン学科は43.4%。「東京都」では、コミュニティデザイン学科卒業生の採用意向は76.1%、都市建築デザイン学科は84.8%、社会環境デザイン学科は82.6%。3学科とも地元の栃木県に本社がある企業よりも東京都に本社がある企業の方が、採用意向が高い。

◇業種別

- 「建設業」の企業の都市建築デザイン学科卒業生の採用意向は95.2%、社会環境デザイン学科は78.6%と高い。コミュニティデザイン学科では「サービス業、飲食店・宿泊業」の採用意向が77.3%と高い。

◇採用したい学問系統別

- 採用したい学問系統別でみると、都市建築デザイン学科と社会環境デザイン学科は「工学系統」の採用意向が、それぞれ77.2%、72.2%と高い。コミュニティデザイン学科では「社会科学系統」で74.5%、また「学部や学問系統にはこだわらない」で77.8%と採用意向が高い。

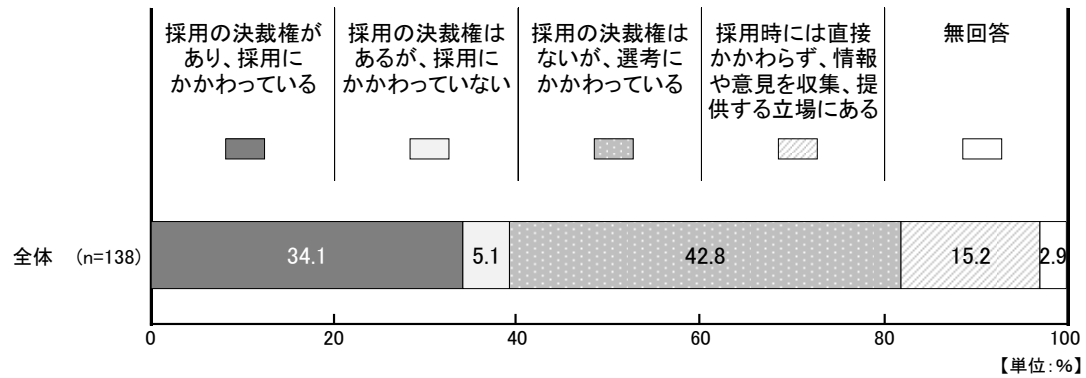
企業対象 調査結果



回答企業(回答者)の属性(人事採用への関与度/本社所在地)

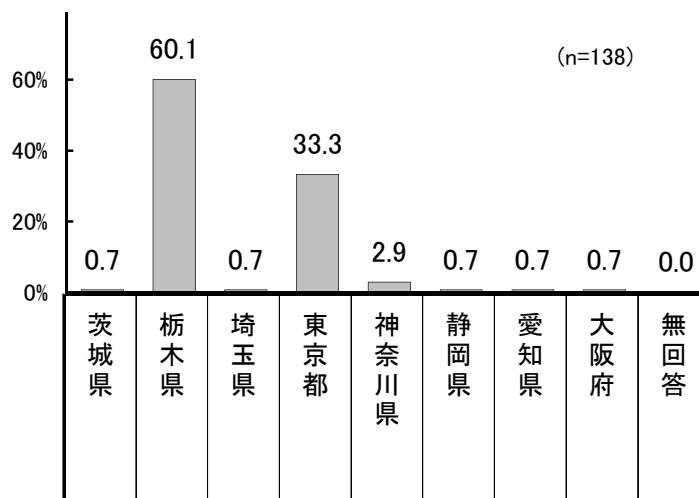
■人事採用への関与度

Q1. アンケートにお答えいただいている方の、人事採用への関与度をお教えてください。(あてはまる番号1つに○)



■本社所在地

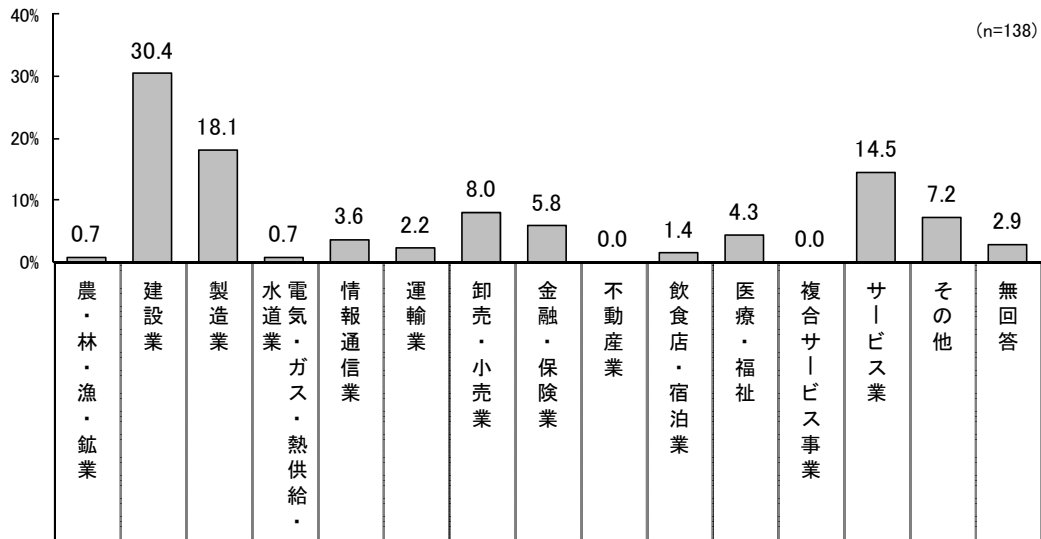
Q2. 貴社・貴団体の本社(本部)所在地について、都道府県名をお教えてください。



回答企業(回答者)の属性(勤務先の主な業種/従業員数)

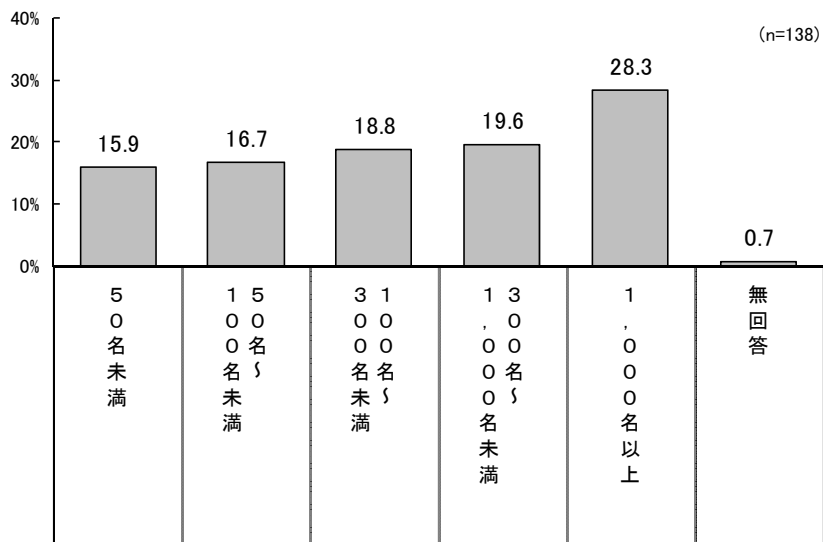
■勤務先の主な業種

Q3. 貴社・貴団体の業種について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)



■従業員数

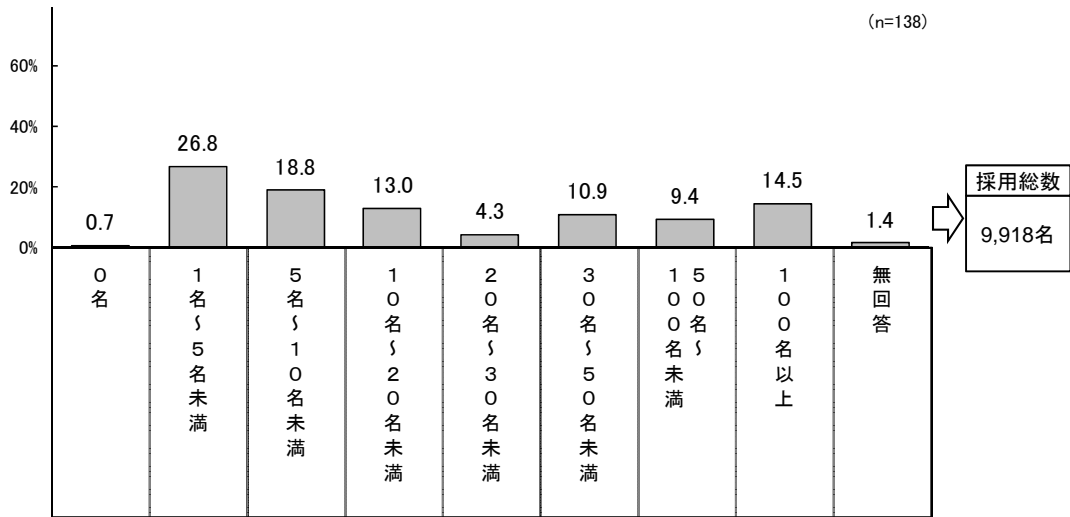
Q4. 貴社・貴団体の従業員数(正規社員)について、ご回答ください。(あてはまる番号1つに○)



正規社員の平均採用人数／本年度の採用予定数

■正規社員の平均採用人数

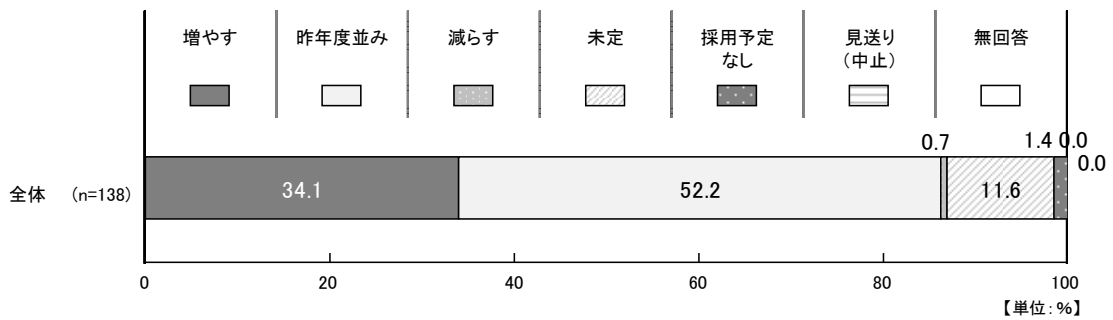
Q5. 貴社・貴団体の過去3か年の平均的な正規社員の採用数について、お教えてください。



※ 自由記述で聴取した人数をカテゴリー分けしてグラフ化

■本年度の採用予定数

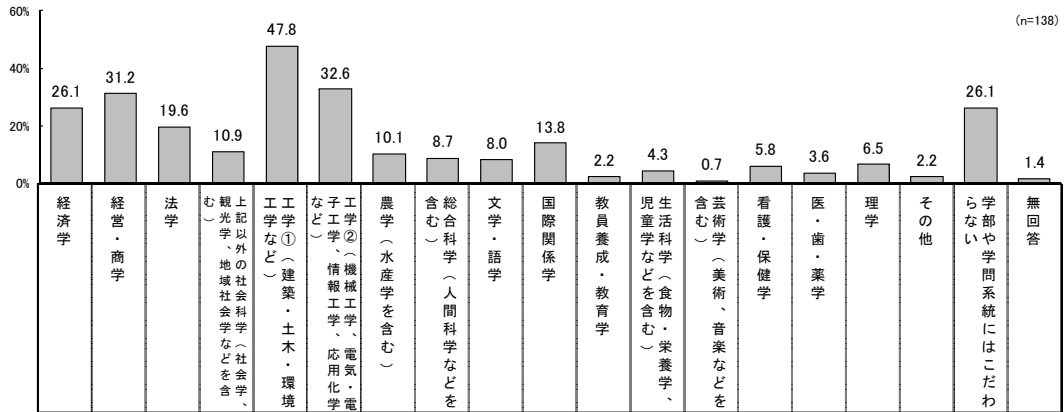
Q6. 貴社・貴団体の本年度の採用予定数は、昨年度と比較していかがですか。(あてはまる番号1つに○)



採用したい学問系統／採用したい能力や資質

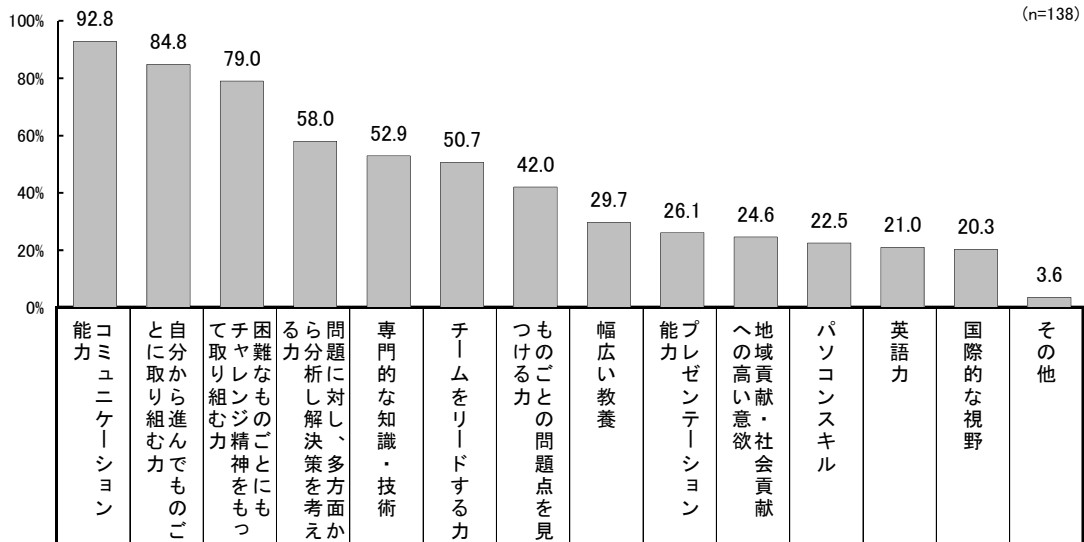
■採用したい学問系統

Q7. 貴社・貴団体では、どのような系統の学部を卒業した人物を採用したいとお考えですか。(あてはまる番号すべてに○)



■採用したい能力や資質

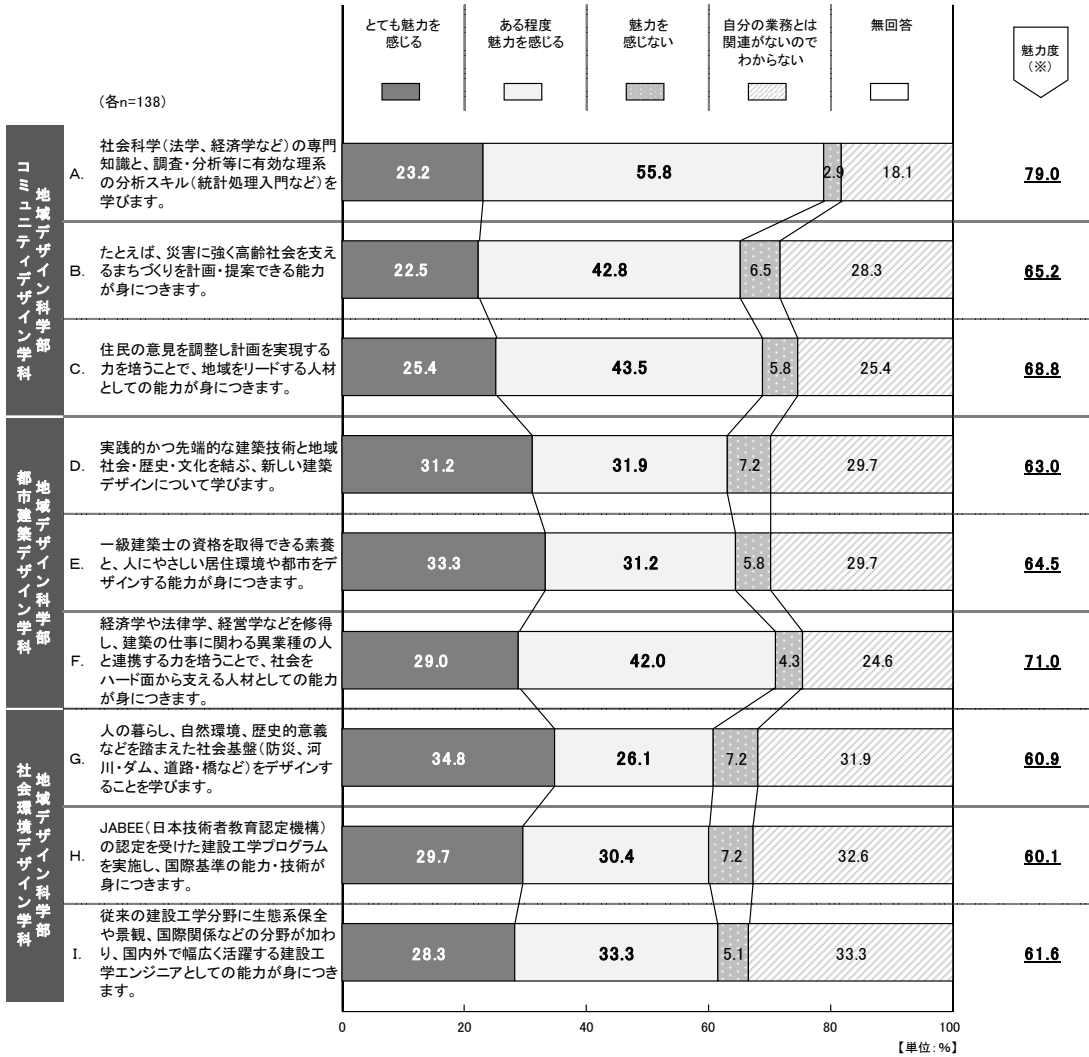
Q8. 貴社・貴団体では、どのような能力や資質のある人物を採用したいとお考えですか。(あてはまる番号すべてに○)



地域デザイン科学部の特色の魅力度

地域デザイン科学部に対する特色の魅力度

Q9. 宇都宮大学「地域デザイン科学部」(仮称、設置構想中)に設置予定の3学科、「コミュニティデザイン学科」「都市建築デザイン学科」「社会環境デザイン学科」(すべて仮称、設置構想中)には以下のような特色があります。貴社・貴団体(ご回答者)にとって、これらの特色はそれぞれどの程度魅力に感じますか。ご回答者様の業務とは関連が全くなく、評価できない特色につきましては「4」に○をつけてください。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

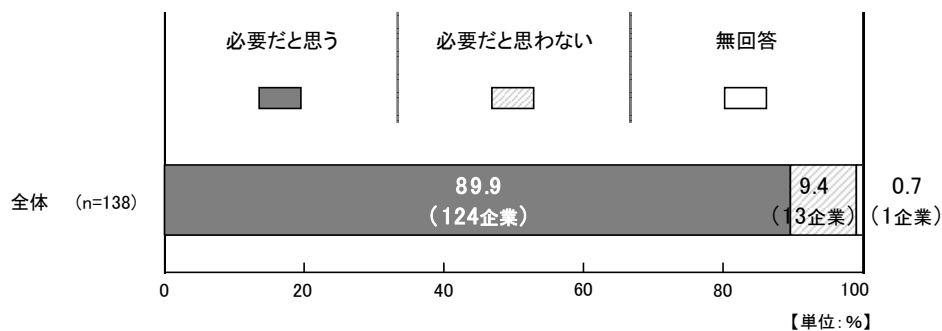


※魅力度 = 「とても魅力を感じる」「ある程度魅力を感じる」と回答した人の合計値

コミュニティデザイン学科の社会的必要性/ コミュニティデザイン学科卒業生に対する採用意向

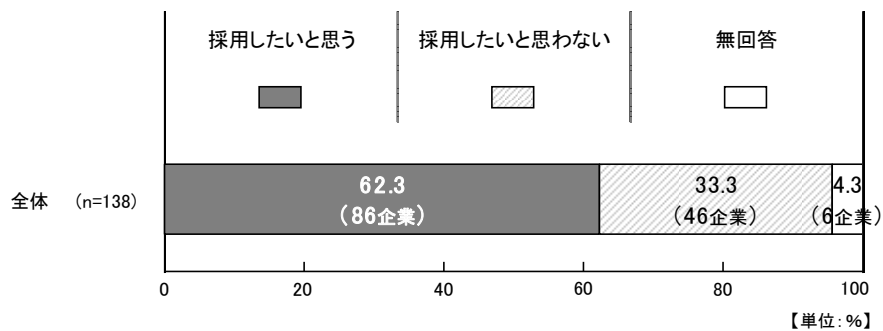
■コミュニティデザイン学科の社会的必要性

Q10. 貴社・貴団体(ご回答者)は、宇都宮大学「地域デザイン科学部」(仮称、設置構想中)の「コミュニティデザイン学科」「都市建築デザイン学科」「社会環境デザイン学科」(すべて仮称、設置構想中)は、これからの社会にとって必要だと思われませんか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



■コミュニティデザイン学科卒業生に対する採用意向

Q11. 貴社・貴団体では、宇都宮大学「地域デザイン科学部」(仮称、設置構想中)の「コミュニティデザイン学科」「都市建築デザイン学科」「社会環境デザイン学科」(すべて仮称、設置構想中)を卒業した学生について、採用したいと思われませんか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

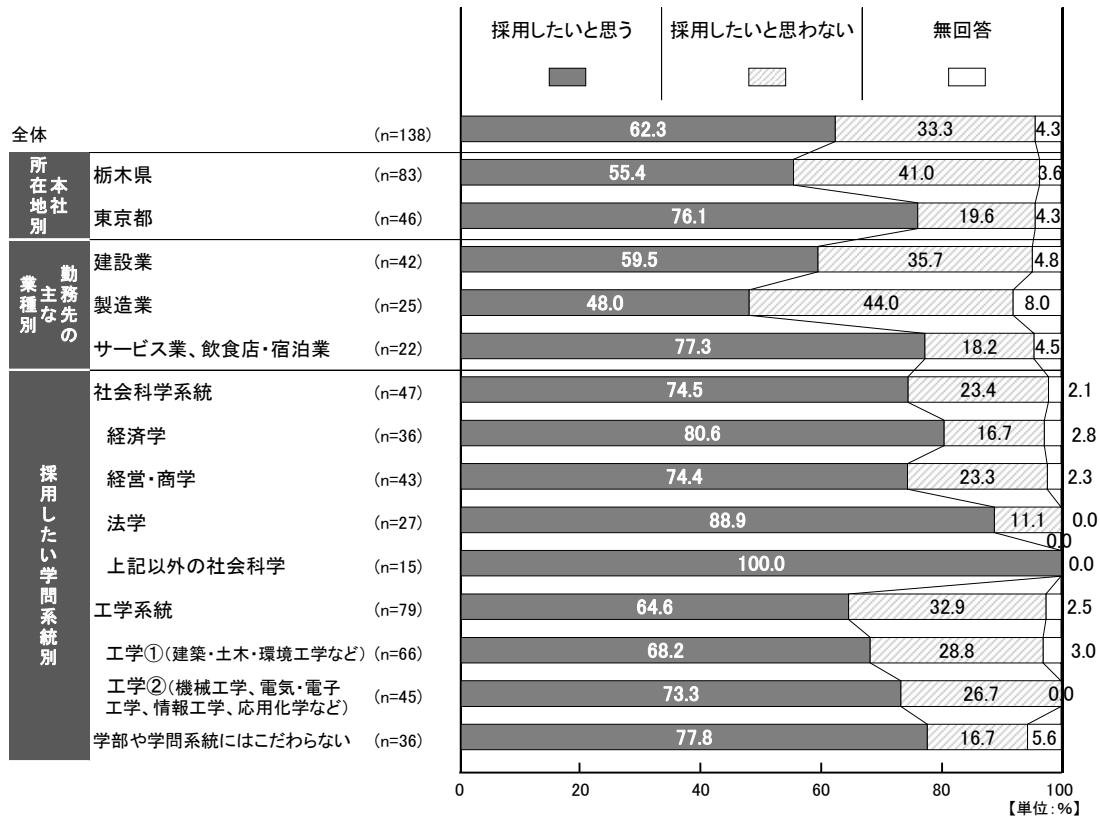


コミュニティデザイン学科卒業生に対する採用意向 <属性別>

■コミュニティデザイン学科卒業生に対する採用意向

Q11. 貴社・貴団体では、宇都宮大学「地域デザイン科学部」(仮称、設置構想中)の「コミュニティデザイン学科」「都市建築デザイン学科」「社会環境デザイン学科」(すべて仮称、設置構想中)を卒業した学生について、採用したいと思われますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

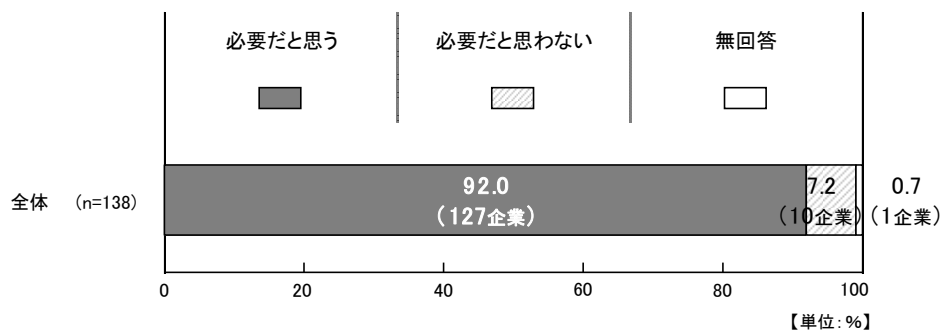
<属性別>



都市建築デザイン学科の社会的必要性／ 都市建築デザイン学科卒業生に対する採用意向

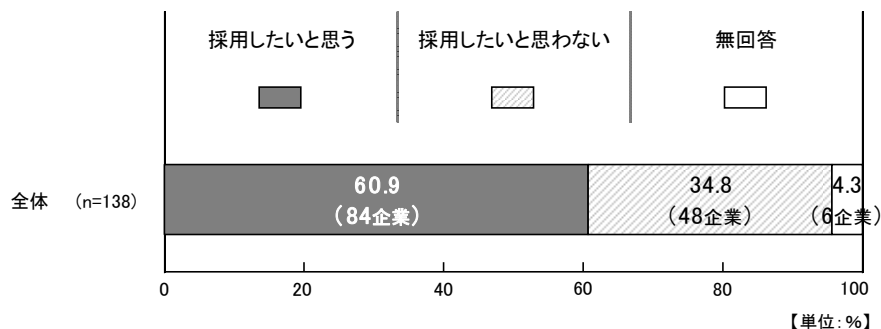
■都市建築デザイン学科の社会的必要性

Q10. 貴社・貴団体(ご回答者)は、宇都宮大学「地域デザイン科学部」(仮称、設置構想中)の「コミュニティデザイン学科」「都市建築デザイン学科」「社会環境デザイン学科」(すべて仮称、設置構想中)は、これからの社会にとって必要だと思われませんか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



■都市建築デザイン学科卒業生に対する採用意向

Q11. 貴社・貴団体では、宇都宮大学「地域デザイン科学部」(仮称、設置構想中)の「コミュニティデザイン学科」「都市建築デザイン学科」「社会環境デザイン学科」(すべて仮称、設置構想中)を卒業した学生について、採用したいと思われませんか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

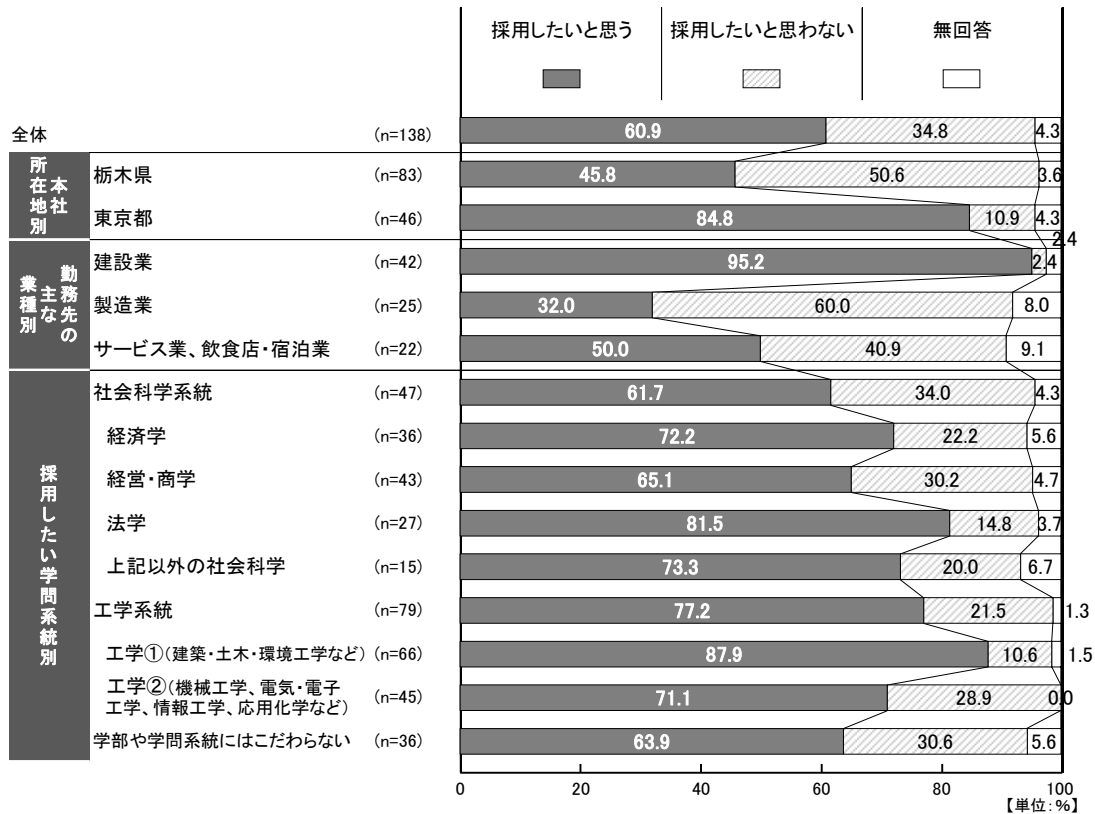


都市建築デザイン学科卒業生に対する採用意向 <属性別>

■都市建築デザイン学科卒業生に対する採用意向

Q11. 貴社・貴団体では、宇都宮大学「地域デザイン科学部」(仮称、設置構想中)の「コミュニティデザイン学科」「都市建築デザイン学科」「社会環境デザイン学科」(すべて仮称、設置構想中)を卒業した学生について、採用したいと思われますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

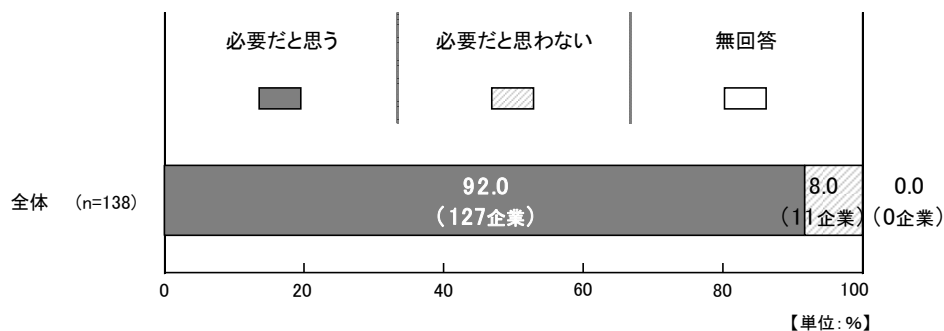
<属性別>



社会環境デザイン学科の社会的必要性／ 社会環境デザイン学科卒業生に対する採用意向

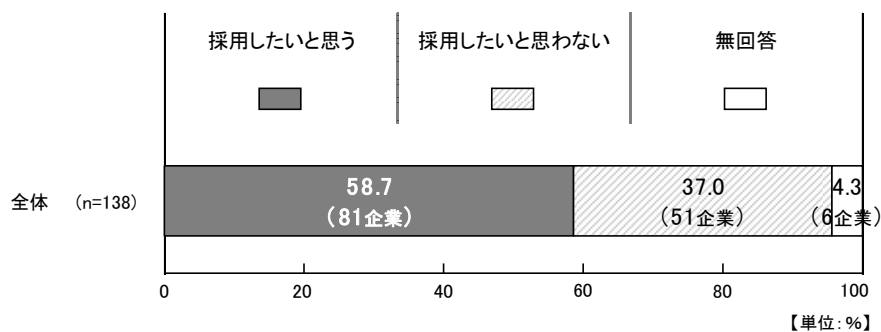
■社会環境デザイン学科の社会的必要性

Q10. 貴社・貴団体(ご回答者)は、宇都宮大学「地域デザイン科学部」(仮称、設置構想中)の「コミュニティデザイン学科」「都市建築デザイン学科」「社会環境デザイン学科」(すべて仮称、設置構想中)は、これからの社会にとって必要だと思われませんか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



■社会環境デザイン学科卒業生に対する採用意向

Q11. 貴社・貴団体では、宇都宮大学「地域デザイン科学部」(仮称、設置構想中)の「コミュニティデザイン学科」「都市建築デザイン学科」「社会環境デザイン学科」(すべて仮称、設置構想中)を卒業した学生について、採用したいと思われませんか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



社会環境デザイン学科卒業生に対する採用意向 <属性別>

■社会環境デザイン学科卒業生に対する採用意向

Q11. 貴社・貴団体では、宇都宮大学「地域デザイン科学部」(仮称、設置構想中)の「コミュニティデザイン学科」「都市建築デザイン学科」「社会環境デザイン学科」(すべて仮称、設置構想中)を卒業した学生について、採用したいと思われますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

<属性別>

